

新規事業採択時評価

地区名	乙川リバーフロント地区		事業主体	チーム葵 代表企業 スターツコーポレーション株式会社		
実施箇所	愛知県岡崎市					
事業内容	商業施設(健康増進施設)、商業施設(店舗等)、宿泊施設、駐車場、駐輪場					
事業期間	採択	平成29年度	完了	平成30年度		
総事業費(億円)	25					
必要・目的性	<p><課題・背景></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地縁端部への居住が進み、中心市街地では高齢化とともに人口密度の低下が進んでいるため、安心できる健康で快適な生活環境の実現と持続可能な都市経営を可能とすることが課題となっている。 ・乙川から岡崎城にかけての清流と豊かな水辺空間は、岡崎市の象徴となる市民が誇りとする貴重な財産であり、この広大な空間を、より市民が楽しみ、憩える場所として活用することは、過去40～50年にわたり長らく議論されており、市民の健康増進や生活環境の向上のみならず、岡崎市の魅力向上の面でも必須であると考えられている。 ・持続可能な都市経営を可能とするため、健康おかざき21計画により市民の健康増進を <p><達成すべき目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携事業として健康増進施設を含む地域に必要な都市機能誘導施設の整備を行い、乙川の水辺空間を活用して市民の健康増進を推進し、まちの活力の維持・増進及び賑わいの創出を図る。 					
便益の主な根拠	区域内施設の収益向上 周辺の地価上昇					
事業全体の投資効率性	基準年度		平成29年度			
	B:総便益(億円)	52	C:総費用(億円)	44	B/C	1.2
感度分析					全体事業(B/C)	
	収入条件(賃料条件の10%増減)				1.3～1.06	
	競合施設の出現(賃貸床稼働率の10%増減)				1.27～1.06	
	工期(1年延伸)				1.14	
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの活力の維持・増進及び賑わいの創出により地域の魅力が向上するとともに健やかに心豊かに暮らせる地域となることにより、居住誘導が図られ、持続可能な都市経営が推進される。 					
その他						

乙川リバーフロント地区都市機能立地支援事業位置図

